

3学期の大洗サイエンスカレッジも順調に進んでいます。「子どもたちの科学的探究心を刺激する内容にしよう」と飯島学長はじめ教授陣が頭を突き合わせて、テーマに合わせた実験内容や方法を話し合い、授業を行っています。

* (第12回) 金属の不思議を科学する ～ビスマス結晶～ * 2月14日、21日

電気を通したり、磁石についたり、キラキラ輝いたり、、金属の性質はとても不思議ですね。今回は、結晶の形がとてもユニークなビスマスという金属を取りあげます。ビスマスを熱で溶かしてその後冷やすと、思いもよらない結晶になります。第12回のサイエンスカレッジでは金属の不思議について学びます。

ビスマスを熱して溶かす。その上にクリップを浮かべる。



針金のフックで、クリップを引き上げる。タイミングが難しい。



早すぎると結晶ができない。遅すぎると結晶が周りについてしまい、取り出せない。



安全に実験するには、どのような点に気をつければよいだろう。教授の先生の話をしっかり聞きます。



冷えると自然とユニークな形になる。金属は興味深い。

